

「スリムシティさっぽろ 計画」案の主な内容

今回の計画案では、家庭から出るごみの量を一人一日当たり四百g以下に減らすなどの高い目標を掲げています。さまざまな施策を同時に実施し、ごみ減量の効果を最大限に高めることで、目標の達成を目指します。計画期間は、来年度から平成二十九年度までの十年間です。

ごみを減らす施策

を減らします

みの半分以上の重さを占
30%)と生ごみ(約25%)
す。



これまで焼却処理していた、パンフレットや紙製容器包装などの雑がみを分別収集し、製紙原料などにリサイクルします。

たいひ
堆肥化器材や電動生ごみ処理機の購入費用を助成します。
また、町内会などで集めた生ごみや草木類を、市が無料回収して資源化する「リサイクル・パートナーシップ制度」を導入します。

ごみの減量を進める施策

清掃事業の 効率化を進めます

ごみ収集業務の民間委託の拡大などにより、清掃事業の効率化を進め、経費削減を図ります。



普及啓発を充実します

正しいごみの出し方やごみの減量を促す情報を、市民に分かりやすく伝えます。

ごみステーションの 問題を改善します



清掃事務所のパトロール員「ごみパト隊」が、ごみ出しルールの指導など、ごみステーションの管理を支援します。また、ごみネットなどの管理用具の購入費用を助成します。

市民意見交換会を開催

11月～来年2月に、各地域で市民意見交換会を開催します。
日時や会場などの詳細は、町内会の回覧や本誌などでお知らせします。